

令和6年3月26日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

～熊本県の障がい児・者支援施設「サポートセンター悠愛」が 取り組む「循環型農業」をみんなに伝えたい！～ クラウドファンディングサイト「AGRISSIVE！（アグリッシブ）」で プロジェクト実施！

JA全農のグループ会社、全農ECソリューションズ（株）が運営するクラウドファンディングサイト「AGRISSIVE！（アグリッシブ）」では、令和6年3月27日（水）から5月26日（日）までの間、『小国町を支える障がい者たち！「サポートセンター悠愛」式の循環型農業をみんなに伝えたい！』プロジェクトを実施します。

本プロジェクトは、熊本県にある障がい児・者支援施設「サポートセンター悠愛」が実行者となり、熊本県小国町が抱える担い手不足という課題解決に取り組み、独自の「循環型農業」で育てた農畜産物およびそれらを使用した加工品の購入を通じて応援いただくプロジェクトです。



プロジェクトページ：<https://agrissive.com/shop/g/g2200/>

1. プロジェクト概要

- (1) 実行者：サポートセンター悠愛、大豆工房小国のゆめ、一般社団法人日本農福連携協会
- (2) 募集期間：令和6年3月27日（水）～令和6年5月26日（日）まで
- (3) リターン品：「おぐにん卵40個」または「小国の朝ごはんセット」

2. 支援者の方へのメッセージ

熊本県阿蘇郡小国町にある「サポートセンター悠愛」では、小国町が抱える農業担い手不足という課題解決や独自の「循環型農業」に取り組んでいます。今回はこの独自ノウハウに基づく「循環型農業」をより多くの人に知っていただきたいと思い、プロジェクトの実施を決定しました。

過疎地域で障がい者がさまざまなことに携わりながら仕事をし、所得を得ることで幸せで豊かな生活ができると思う一方、小国町の地場産業である豆腐作りに欠かせない大豆の収穫量が近年の温暖化による高温障害や害獣被害等の影響で年々減ってきており、農地の維持管理や収益を生み出すことが大変厳しい状況にあります。私たちの夢は、障がいをもつ人たちが地域社会の中で自立して生きていくことです。このような活動を理解していただき、施設で育てた農畜産物やそれらを使った加工品を応援購入していただくことで、施設で働く障がい者の所得向上につなげることを目標としています。

3. リターン品の紹介

(1) リターン品名：おぐにん卵 40個

応援購入価格：5,500円（税、送料込み）



(2) リターン品名：小国の朝ごはんセット

応援購入価格：6,200円（税、送料込み）



3. 食と農のクラウドファンディングサイト「AGRISSIVE！」について

「AGRISSIVE！」では、自然災害で被災した産地・生産者の農畜産物の応援購入プロジェクト、新規作物の栽培にチャレンジしたい生産者や6次産業化商品を開発したい事業者のプロジェクトなどを、クラウドファンディングサイトを通して応援しています。

支援者のみなさまには、プロジェクトを通して実行者からの活動報告を配信、プロジェクトが成立した場合はその産地ならではの特産物をリターン品として送るなど、産地とのつながりを育みます。

お問い合わせは、全農ECソリューションズ株式会社 AGRISSIVE！事務局 泉まで
TEL：03-8486-6301